

令和2年度「横浜市立図書館のサービス及び利用状況等に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

頂いたご意見については、蔵書の構成、身近で便利な図書館サービスの充実、令和3年度の100周年記念事業など、今後の図書館運営に役立てていきます。また、Q4及びQ5の図書館が行っているサービスの中で、「知っている」とのお答えが少なかった近隣市との広域相互利用、ホームページからのレファレンスの申し込み、デジタルアーカイブなどについては、認知度の向上に向け広報を充実していきます。

2 アンケートを実施した感想

Q8の図書館の利用目的に対する回答において、「本・雑誌を借りる」と回答された方が9割を超えている一方、「(図書館での)インターネットの利用」など、まだまだ知られていないサービスが多くありました。また、Q15において、Wi-fiなど新しいサービスへの要望も多く頂いたことから、アンケート結果を参考に、より魅力的な図書館の整備に役立てていきます。

過去に実施したアンケート結果と比較してみると、残念ながら図書館の利用が減っている一方で、図書館でのイベントの認知度が大幅にアップしていること等もわかりました。また、アンケートを通じて、司書によるサービスへの期待があることもわかり、大変励みとなりました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは「横浜市立図書館のサービス及び利用状況等に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

普段から図書館を利用されている方だけでなく、利用の機会が少ない方からも、率直なご意見、や温かいメッセージを頂きました。今後、皆さまにこれまでよりも図書館を利用していただくために、頂いたご意見を参考にして、市民の皆さまの読書活動の推進、調べものの課題解決、図書館サービスの充実などに役立てます。

担当：教育委員会事務局中央図書館企画運営課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。